

# エナプリルマレイン酸塩錠2.5mg「MED」

● 血中濃度比較試験

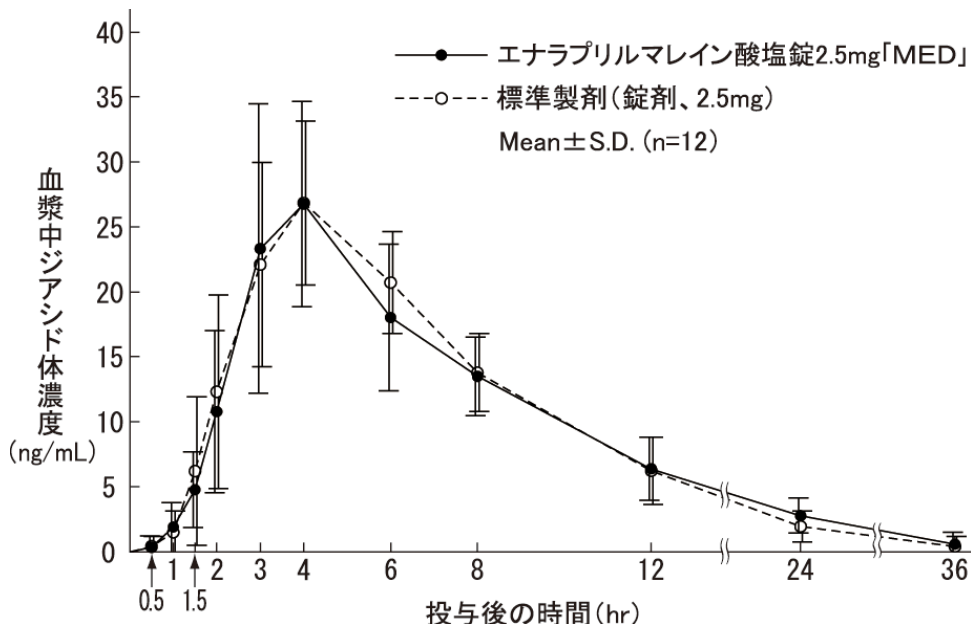
通知等	「医薬品の製造又は輸入の承認申請に際し添付すべき資料の取扱等について」：昭和55年5月30日 薬審第718号
採血時点	0、0.5、1、1.5、2、3、4、6、8、12、24、36hr
休薬期間	14日間
測定方法	酵素阻害法
試験製剤	エナプリルマレイン酸塩錠2.5mg「MED」
標準製剤	レニベース錠2.5(萬有製薬株式会社)

エナプリルマレイン酸塩錠2.5mg「MED」と標準製剤を健康成人男子にそれぞれ2錠(エナプリルマレイン酸塩として5mg)空腹時単回経口投与(クロスオーバー法)し、活性代謝物であるジアシド体の血漿中濃度を測定した。得られた薬物動態パラメータ(AUC、Cmax)について統計解析を行った結果、両剤の生物学的同等性が確認された。

各製剤2錠投与時の薬物動態パラメータ

	Cmax (ng/mL)	Tmax (hr)	T <sub>1/2</sub> (hr)	AUC <sub>0-36hr</sub> (ng·hr/mL)
エナプリルマレイン酸塩錠 2.5mg「MED」	27.5±8.0	3.8±0.8	8.3±3.6	239.3±60.9
標準製剤(錠剤、2.5mg)	27.2±6.2	4.2±0.9	6.1±2.3	234.0±47.9

(Mean±S.D.)



血漿中濃度ならびにAUC、Cmax等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。